

# 2022年度 関西大学大学院 院生合同学術研究大会

2022年11月24日（木）～11月26日（土）  
於 尚文館（大学院棟）・以文館  
関西大学大学院十研究科院生協議会

法学研究科院生協議会  
文学研究科院生協議会  
経済学研究科院生協議会  
商学研究科院生協議会  
社会学研究科院生協議会  
外国語教育学研究科院生協議会  
心理学研究科院生協議会  
東アジア文化研究科院生協議会  
ガバナンス研究科院生協議会



## 院生合同学術研究大会（院祭）開催について

関西大学大学院十研究科  
院生協議会 会長 王片桐望

### 記

毎年 11 月に関西大学大学院にて行われております院生合同学術研究大会（院祭）を、今年度も無事開催する運びとなりました。2022 年度では、3 年間のコロナ禍を経て、コロナと共存する「新しい生活様式」になりつつあるとは言え、多人数参加の本大会開催には、大学側のご配慮と関係者の皆様による多大なるご協力により実現することができました。十研究科院生協議会一同、ここに厚く御礼申し上げます。

院祭は、本大学院において、研究科ごとの垣根を超えた交流ができる数少ないイベントの1つです。時には自身の専門外の研究報告に触れることで、新たな研究のヒントを得られることもしばしば起きるでしょう。また一部研究科では、研究の第一線におられる講師による講演会も開催されます。各分野・地域の専門家による最新かつ多様な研究を聴ける貴重な機会です。年に一度の院祭における多分野・地域交流は、本学園の理念である「考動力」と「革新力」を養成する教育環境として、かけがえのない一環と言えるでしょう。関西大学の一人として、皆様も是非院祭の各イベントに参加し、ご自身の研究生活に新たな出会いと閃きを生み出しましょう。

今年度は、関西大学大学院九研究科の有志による研究報告及び、一部研究科にて行われます講演会にて、高度な学術議論が展開されるでしょう。また、各研究科の連携により、一部では、研究科の枠を超えた研究報告が実現でき、多分野融合の研究環境を図りつつあります。また、関西大学博修士会創立70周年記念イベントとして、院生協議会共催で「院生選抜発表コンクール」が開催されます。

今年も引き続き、関西大学ライティングラボによる支援プログラムも同時期に研究発表サポートが開催され、対象も博士前期課程学生から、学部生まで展開されました。院祭開催時期以外にも、常時の執筆サポートがございますので、研究報告にとどまらず、これからの執筆に向けて、専門家の指導を是非一度受けてみましょう。

最後になりますが、本大会開催にあたりご協力いただいた皆様・関係者、研究発表いただいた参加者の方々、及び講演にご来校いただいた先生方々、院生協議会一同心より厚く御礼申し上げます。

以上

研究科名	月日	場所	発表時間	発表者名	演題	
文学	11月24日 (木)	尚文館201	15:10-15:50	蔣錦亮	川端康成『山の音』論—戦争と空間の表象について— 休憩	
			16:20-16:50	清田駿	古今和歌六帖の詞書に関する一考察—長歌群の特殊性に注目して—	
	11月25日 (金)		12:30-14:30	講演会	伊藤耕一郎・林祐一郎・藤根郁巳 「交響する人文学」講演・対談会—信仰としての歴史学—	
			14:40-15:40	新田杏奈	メタ倫理的思考の出発点について	
			15:50-16:30	加藤千佳	西谷啓治における日本的ニヒリズムの姿と意義	
			16:40-17:40	榎達雄	フッサールの現象学—ハイデガーとの比較において—	
外国語教育学 研究科	11月26日 (土)	尚文館404	16:45-17:15	丸谷充伸	日本語教師【養成】に求められる資質・能力としての〈態度〉と教育的活動との関わりについて	
			17:20-17:50	マルチェロ・ロトンド	Shifts in Conceptualization of Nature in the English Translation of Masanobu Fukuoka's "One Straw Revolution"	
			17:55-18:25	夏世明	パーソナリティ特性とWillingness to communicateの関係性に関する探索的研究:日本人大学生と外国人留学生の比較視点から	
			18:30-19:00	廖蘭欣	まとまりのある文章を書くために使う結束性ストラテジー—初級中国人日本語学習者の作文データを対象として	
	11月25日 (金)	尚文館408	15:00-16:30	講演会	徳井厚子 『多文化共生社会に必要なコミュニケーションとは—バイリンガル相談員のコミュニケーションからみえてくるもの—』	
			16:45-17:15	細川真菜	おもてなしにおけるヒトと機械翻訳の使い分け	
			17:20-17:50	梁辰・王片桐望	実験結果に基づいた改善後の中国語声調学習ツールの効果検証	
			17:55-18:25	田村颯登	MTILTの提案:量的分析を通して	
			18:30-19:00	孫小涵	Exploring the Barriers to Data-driven Learning in the Classroom: A Systematic Qualitative Synthesis	
			13:00-14:00	甲斐美来	固定資産税における宗教行為と宗教的ビジネスが混在する場合の非課税の問題点	
法学研究科	11月24日 (木)	尚文館508	14:00-15:00	白波瀬亨	所得税法のしくみを利用した子育て費用軽減について —所得控除と税額控除の併用を考える—	
			15:00-16:00	梅沢学	暗号資産の譲渡益に対する課税	
			10:00-11:00	加野裕幸	1954年日米租税条約の国内法的効力について	
	11:00-12:00		渡辺浩行	自然人以外の相続税及び贈与税について		
	13:00-13:30		井坂光宏	租税負担の錯誤の主張制限の適否		
	13:30-14:30		北野真理恵	所得税法における必要経費の意義と家事費判断について —資格取得費に着目して—		
	14:30-15:30		井上なつみ	有料老人ホーム入居一時金の返還金に対する所得課税について —相続税法第9条のみなし贈与により課税される限界—		
	11月25日 (金)		尚文館407	13:00-13:30	Mondlane Keeder Stelio Antonio	The influence of Intellectual property rights protection on foreign direct investment attraction into Mozambique
				13:30-14:00	西村巧	核抑止と軍備管理の関係 —ニクソン政権を事例に—
				14:00-14:30	王成博	南シナ海と日本の外交
				14:30-15:30	馬楠	胡錦濤政権の外交政策
	11月26日 (土)		尚文館507	13:00-14:00	田中留美	夫婦の共同事業における事業所得の帰属について
				14:00-14:30	和田瑠璃子(商学研究科)	家族と税制
	商学研究科		11月25日 (金)	尚文館511	10:00-10:30	巴山愛梨
10:40-11:10		戸宸			日本企業の実体的裁量行動と利益ベンチマーク達成の優先順位の検証	
11:20-11:50		戴若倪			ECプラットフォーム企業における収益認識問題	
社会学研究科	11月24日 (木)	尚文館202	13:00-13:30	阿部周平	社会学として捉える発達障害	
			13:40-14:10	大黒絢汀	日本社会における学校教育とジェンダー意識の変遷	
			14:20-14:50	魏雯寧	中国における男/女性向けオンライン小説のヒロインの比較—抵抗と従属の間—	
			15:00-15:30	酒井美優	ポップカルチャーにおける弱い男性の表象について	
			13:00-13:20	王頌男	東晋門閥士族における家庭教育の背景について	
東アジア 文化研究科	11月24日 (木)	以文館4F	13:20-13:40	左曉露	日中の動物イメージと関連語	
			13:40-14:00	胡日	ハルハ=モンゴルの判例集『オラーンハツァルト』について	
			14:00-14:20	尹紫瑤	皮場王信仰研究	
			14:20-14:40	李曉晗	周作人早期作品中的“被”字句研究	
			15:00-16:30	講演会	陶徳民 如何在学术研究中发现问题和解决问题	
経済学研究科	11月24日 (木)	尚文館301	10:30-11:00	邵宇釗	学歴・企業規模別消費税の負担構造について	
			11:00-11:30	郝恩和	四国地方の病院数の減少による医療資源の集中	
			11:30-12:00	孫妍	社会的入院に関する基礎研究 —なぜ社会的入院が解消されないのか—	
			13:00-13:30	山田航汰	貧困の世代間連鎖解消に向けた教育政策の検討 —先行研究のサーベイを通して—	
			13:30-14:00	阿如漢	子育て支援政策が出生率及び経済成長に与える影響 —人的資本希釈効果を考慮して—	
			14:00-14:30	江南	デジタル・コンテンツ輸出と製造業輸出に関する理論・実証分析 休憩	
			15:00-15:30	李倩倩	北京市における賃貸住宅市場の発展 —新市民の住宅需要の影響を中心に—	
			15:30-16:00	楽暢	中国の新しい経済中心、粵港奥ベイエリアに関する研究 —深圳ハイテク産業都市の発展を例として—	
			16:00-16:30	由子塵	日本アニメ産業グローバル化における資金調達方式の変化	
	16:30-17:00	嚴景	中国の国有企業の混合所有に関する研究 —江蘇省の現状を中心に—			
	11月25日 (金)	尚文館301	10:30-11:00	朱怡璋	日本における百貨店の衰退問題と現状に関する一考察	
			11:00-11:30	崔旭	書籍チェーン店の経営戦略	
			11:30-12:00	謝磊	中国における宅配産業の発展に関する実証分析	
			13:00-13:30	田雪妮	パブリックニュースによる影響の実証分析 —中国新エネルギー自動車産業の株価変動を例にして—	
			13:30-14:00	藤岡裕大	コンパクトシティ富山市の都市構造に関する研究:富山市都市計画の変遷に着目して	
14:00-14:30			柯斌曦	「保守主義」における経済学の起源及び継承の検討 —若きパークとマルクスの哲学的労働論を起点にして—		
14:30-15:00	何敏豊	「経済学者」馬寅初についての研究 —その理論、政策の特質を中心として				
15:00-16:30	講演会	生垣琴絵 「女性と経済学」から見えてくるもの				
心理学研究科	11月25日 (金)	尚文館408	14:40-16:10	心理学研究科 院生協議会	心理学×心理臨床学 Fusion (事前登録URL: <a href="https://bit.ly/3yKrJfd">https://bit.ly/3yKrJfd</a> ) ※なるべく事前登録にご協力ください	
ガバナンス 研究科	11月24日 (木)	尚文館405	13:00-13:30 13:30-14:00	近藤大紀 内藤真菜	ビルドバック・ベター法案の検討 地域におけるジャズストリートの役割	



人文科学系・社会科学系・自然科学系院生みんなの学術祭典！

# 関西大学博修士会創立 70 周年記念 「院生選抜ポスター発表コンクール」

発表・聴衆参加の お願い 開催:11月26日 10:00~12:30

大学院生の発表・聴衆参加のお願い(無料)  
博修士会員の聴衆参加のお願い(無料)  
協力参加募集10月8日~11月17日(締め切り延長)

## 虹色の橋を架けよう

- ★大学院生(M1~D3)による発表
- ★ポスターセッション(複数対話)形式
- ★得意分野での「自由なタイトル」
- ★指導教員の推薦、院生会員の自推  
「院生協議会の推薦」を追加

★発表は自分の考えを整理するチャンス  
ポスター内容・プレゼン能力などにより、参加者全員で評価(投票)を行い、新規開催のため、下記の3グループを1グループとして開催します。上位3名に賞状・記念品を贈呈します  
★参加申込み停滞、あなたの協力が必要です  
★まずは、スマホで申込みをお願いします

15研究科すべての  
院生と博修士会  
(OBOG会)との  
コラボレーション

申込みQRコード



○人文科学系グループ HSG(human sciences) (文学研究科、外国語教育学研究科、東アジア文化研究科、総合情報学研究科、心理学研究科、人間健康研究科の6研究科)

○社会科学系グループ SSG(social science) (法学研究科、経済学研究科、商学研究科、社会学研究科、社会安全研究科、ガバナンス研究科、法務研究科、会計研究科の8研究科)

○自然科学系グループ NSG(natural science) (理工学研究科(システム理工学専攻、環境都市工学専攻、化学生命工学専攻)の1研究科)

主催: 関西大学博修士会 共催: 関西大学院生協議会



研究発表

関西大学 ライティングラボ  
2022年秋学期

大学院生  
対象

# ワンポイント講座(上級編)

いまさら聞けない!?初めての学会発表のあれやこれや、5回講座でまるわかり!!  
申込・予約不要、興味ある講座だけの参加也大歓迎!!質問も受け付けます!!

## ① 先行研究の整理とデータベースの使い方

▶ 10月19日(水)

## ② スライドを使った研究発表

▶ 10月26日(水)

## ③ 発表要旨/予稿の書き方

▶ 11月2日(水)

## ④ 学会発表・質疑応答

▶ 11月9日(水)

## ⑤ 論文誌投稿にチャレンジする

▶ 11月16日(水)

学術活動の基礎  
スキルを学び、  
楽しく研究を  
進めましょう!



誰でも最初は一年生!  
学会一年生を  
サポートする講座です!



初めての学会発表、  
イロハから学んで  
不安を解消  
しましょう!



対象

大学院生(修士課程)

※学部生の方も参加できます

時間

12:20~12:50

(昼休み30分間)

場所

尚文館3階 301講義室

(※尚文館には法文坂沿いの入口からお入りください)

講師

張 暁紅 先生(教育推進部 特別任用助教)

大西 洋 先生(教育開発支援センター ライティングラボ アカデミック・アドバイザー)

上島 洋一郎 先生(教育開発支援センター アドバイザリースタッフ)

尚文館

※尚文館には、  
法文坂沿いの入口から  
お入りください



お問い合わせ先: 教育開発支援センター ライティングラボ

[email] wlabo@ml.kandai.jp [URL] www.kansai-u.ac.jp/ctl/labo



# 信仰としての歴史学

## —講演要旨—

意味が分からなかった。冷静かつ慎重な歴史叙述を目指しつつ、信仰心から過去の人々に価値判断を下すという、ある歴史家の意思表示が。歴史叙述は文書記録に忠実でなければならないと言いながら、読者たちを宗教的に感動させるべきだと唱えるのも。今回は、私に与えられたその歴史家の言葉——これを《福音》と呼んでも良いかもしれない——の意味を考えながら、啓蒙でも商売でもない、もう一つの歴史学の可能性について議論してみたい。

## もう一つの

## 歴史学の

## 可能性

### —概要—

タイトル: 信仰としての歴史学

日時: 11月25日金曜日 12:30~14:30  
(開場 12:00~)

会場: 関西大学尚文館 201講義室

### —タイムテーブル—

12:20~12:30

会長挨拶

本講演・対談について

12:30~13:20

講演 林祐一郎

「信仰としての歴史学」

13:20~13:30

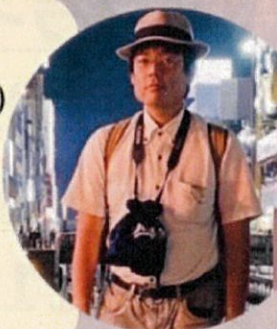
休憩(10分間)

13:30~14:10

対談 林祐一郎×伊藤耕一郎×藤根郁巳

講師 林祐一郎(西洋史学)

京都大学大学院文学研究科  
博士後期課程  
日本学術振興会特別研究員  
DCI



対談者



伊藤耕一郎(比較宗教学)  
一般財団法人スピリチュアリティ・  
リサーチセンター 理事・研究員

藤根郁巳(日本史学)  
関西大学文学研究科  
日本史学専修  
博士課程前期課程





## 2022年度 関西大学大学院合同学術研究大会

### 経済学研究科院生協議会主催特別講演

#### 「女性と経済学」から見えてくるもの

**開催日**：2022年11月25日

**開催時刻**：15:00~16:30

**場所**：関西大学千里山キャンパス

**教室**：尚文館 301室

**講師**：生垣琴絵



**講師略歴**：

2011年3月北海道大学大学院経済学研究科・博士後期課程に博士号（経済学）取得後、北海道大学経済学研究科専門研究員、小樽商科大学教育開発センター学術研究員、沖縄国際大学経済学部専任講師・准教授を経て、現在日本大学法学部政治経済学科専任講師。主な共編著は『日本における女性と経済学』（北海道大学出版会、2016年）。

**講演概要**：

昨今のジェンダーに関する関心の高さは、各学術領域において見られるが、経済学においても無視できないものとなっている。本講演では、『日本における女性と経済学』（北海道大学出版会、2016年）のプロジェクトから得た知見とともに、その後の関心、課題について経済学史・経済思想史の観点から考える機会としたい。

**参加方法（特別講演・学生による発表）**：

当研究科では特別講演に加え、大学院学生による研究発表（別紙発表スケジュール参照）も行います。現段階では、特別講演と学生による研究発表の両方も対面での開催を行う予定となっています。大学院生だけではなく、学部生・社会人の方々のご参加も心よりお待ちしております。

## 関西大学大学院経済学研究科院生協議会

会長：柯斌曦（博士前期課程2年）

副会長：江南（博士前期課程1年）

研究科メールアドレス：kansai.uni.keizai@gmail.com



関西大学大学院

外国語教育学研究科

2022 年度院生合同学術研究大会

日時:2022 年 11 月 26 日(土) 15:00~19:00

場所:尚文館404講義室・408演習室(Zoomにてリアルタイム配信)

対象:関西大学の学生・関係者限定

内容:基調講演・学生発表

申込方法:右記 QR コード(<https://forms.gle/GGbFJYjx9a2fushJ>)にお申し込みください。  
Zoomでの参加を希望される方には、当日13時までにzoomリンクを送信します。

<※切:11月25(金)12時まで>途中参加・途中退室可能です。



<基調講演> 15:00-16:30 (尚文館408演習室)

『多文化共生社会に必要なコミュニケーションとは  
—バイリンガル相談員のコミュニケーションからみえてくるもの—』

講師:徳井 厚子 教授 (信州大学教育学部)



<略歴>

大阪外国語大学大学院修了。早稲田大学教育学部在学中にアールラム大学(米国)留学。北京大学等で日本語教育に携わる。現在、大学で異文化間教育、コミュニケーション論、日本語教育学等を担当。主な研究テーマはバイリンガルの外国人相談員のコミュニケーションについてインタビュー調査を中心に研究を行っている。2008年日本語教育学会奨励賞受賞。主要著書は『改訂版多文化共生のコミュニケーション』アルク、『日本語教師の「衣」再考』くろしお出版、『対人関係構築のためのコミュニケーション入門』ひつじ書房など。

<概要>

この講演では、「多文化共生社会に必要なコミュニケーションとは」について、特に「バイリンガル相談員のコミュニケーション」に焦点を当て、これまでのインタビュー研究の成果をもとに考察します。

- (1) 多文化化する日本の現状について概観します。
- (2) 外国人相談に携わっているバイリンガル相談員へのインタビュー調査をもとに、バイリンガル相談員のコミュニケーションがどのように工夫しながらコミュニケーションを行っているかについて考察します。
- (3) 「聴くこと」に焦点をあてたワークを行います。

※ワークショップがごございますので、参加者は筆記用具と紙をお持ちください。

<学生発表> 16:45-19:00

尚文館404講義室

- 16:45-17:15 丸谷充伸「日本語教師【養成】に求められる資質・能力としての〈態度〉と教育的活動との関わりについて」  
17:20-17:50 マルチェロ・ロトンド「Shifts in Conceptualization of Nature in the English Translation of Masanobu Fukuoka's "One Straw Revolution"」  
17:55-18:25 夏世明「パーソナリティ特性と Willingness to communicate の関係性に関する探索的研究:日本人大学生と外国人留学生の比較視点から」  
18:30-19:00 廖蘭欣「まとまりのある文章を書くために使う結束性ストラテジー—初級中国人日本語学習者の作文データを対象として」

尚文館408演習室

- 16:45-17:15 細川真菜「おもてなしにおけるヒトと機械翻訳の使い分け」  
17:20-17:50 梁辰・王片桐望「実験結果に基づいた改善後の中国語声調学習ツールの効果検証」  
17:55-18:25 田村颯登「MTILT の提案:量的分析を通して」  
18:30-19:00 孫小涵「Exploring the Barriers to Data-driven Learning in the Classroom: A Systematic Qualitative Synthesis」



# 2022年 关西大学 院生学术大会

## 东亚文化研究科



**陶德民**

关西大学 名誉教授

讲题：

“如何在学术研究中  
发现问题和解决问题”

时间：

11月24日 15:00-16:30

Zoom：

会议 ID: 842 851 0489

密码: kansai

### 讲师略历

关西大学名誉教授。复旦大学历史学硕士，大阪大学文学博士，哈佛大学赖肖尔日本研究所博士后。1996年起就任于关西大学，专门从事近代汉学思想史和东亚文化关系史的研究和教学。2017年获得关西大学文化交涉学博士学位。主要著作有：『日本汉学思想史論考—徂徠、仲基および近代』，『明治の漢学者と中国—安繹・天囚・湖南の外交論策』，〈“东亚文化交涉学”的关键词—全球化时代文化研究的视野与新视角—〉等。

### 讲座概要

从我开始读研以来，至今已有四十年了，在研究幕末外交史，近代日本思想史以及东亚文化关系史时都曾遇到过不少棘手的问题，最后是如何解决的呢？想借此机会和大家分享我的经验教训，并就挖掘一手史料，磨练问题意识，和追求图文并茂等课题与大家交换意见。